

# 一般送配電事業者による2020年度向け 調整力の公募調達結果等について

第44回 制度設計専門会合  
事務局提出資料

令和元年12月17日（火）



電力・ガス取引監視等委員会  
Electricity and Gas Market Surveillance Commission

# 今回の報告内容

- 一般送配電事業者が実施した2020年度向け調整力公募について、その結果概要をご報告する。

## 公募調達に関するこれまでの経緯

2016年 7月 「一般送配電事業者が行う公募調達に係る考え方」を本会合にて取り纏め  
10月～ 第1回公募調達の実施（2017年度向け）

2017年 4月～ 発電事業者等へのアンケート調査に基づき、改善策の検討を要請。一般送配電事業者による公募の改善。  
10月～ 第2回公募調達の実施（2018年度向け）

2018年 5月～ 発電事業者等へのアンケート調査に基づき、改善策の検討を要請。一般送配電事業者による公募の改善。  
9月～ 第3回公募調達の実施（2019年度向け）

2019年 5月～ 発電事業者等へのアンケート調査に基づき、改善策の検討を要請。一般送配電事業者による公募の改善。  
9月～ 第4回公募調達の実施（2020年度向け）

# (参考) 調整力の公募調達の概要

- 電源 I については、一般送配電事業者がその必要量を明示して募集し、落札した事業者に対して、その契約容量に応じた kW 価格を支払う。 また、運用段階で調整指令を出した場合には、その指令量に応じた kWh 価格を支払う。
- 小売電源のゲートクローズ後の余力を活用する電源 II については、必要量を明示せず募集して契約。 運用段階で調整指令を出した場合に、その指令量に応じた kWh 価格を支払う。 kW 価格は支払わない。

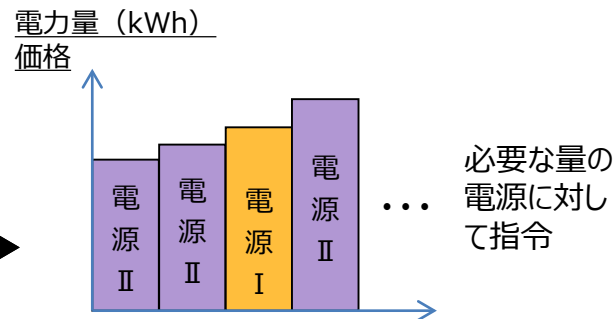
## 電源 I の入札・契約

- 電源 I : 一般送配電事業者が調整力専用として常時確保する電源等
- 入札者は、ユニットを特定した上で容量 (kW) 単位で入札
- 原則、容量 (kW) 価格の低いものから落札

## 電源 II の募集・契約

- 電源 II : 小売電源のゲートクローズ後の余力を活用する電源等
- 容量 (kW) 価格の支払いは発生しないため、募集時に kW 価格は考慮されない
- 要件を満たしているかを確認してユニットを特定するのみ

## 電源 I、II の実運用



一般送配電事業者は電源 I と II の中から電力量 (kWh) 価格の低い順に指令 (メリットオーダー)

(調整力提供者は毎週、各ユニットの電力量 (kWh) 価格を登録)

## 電源 I の費用精算

- 落札時に決定した、容量 (kW) 価格を受け取る
- 指令に応じて発電した電力量に応じて、電力量 (kWh) 価格で費用精算
- 発電不調等があった場合のペナルティを精算

## 電源 II の費用精算

- 指令に応じて発電した電力量に応じて、電力量 (kWh) 価格で費用精算

# 2020年度向け調整力公募の概要（要件等）

	周波数制御用	需給バランス調整用	
	ハイスペック・高速発動	ロースペック・低速発動	
電源 I	<b>【I-a】</b> ・発動時間：5分以内 ・周波数制御機能（GF・LFC）あり ・専用線オンラインで指令・制御可 ・最低容量：0.5万kW	<b>【I-b】</b> ・発動時間：15分以内 ・周波数制御機能（GF・LFC）なし ・専用線オンラインで指令・制御可 ・最低容量：0.5万kW	<b>【I'】</b> ・発動時間：3時間以内 ・周波数制御機能（GF・LFC）なし ・簡易指令システムで指令 ・最低容量：0.1万kW
電源 II	<b>【II-a】</b> ・発動時間：5分以内 ・周波数制御機能（GF・LFC）あり ・専用線オンラインで指令・制御可 ・最低容量：0.5万kW	<b>【II-b】</b> ・発動時間：15分以内 ・周波数制御機能（GF・LFC）なし ・専用線オンラインで指令・制御可 ・最低容量：0.5万kW	<b>【II'】</b> ・発動時間：1時間未満 ・周波数制御機能（GF・LFC）なし ・簡易指令システムで指令 ・最低容量：0.1万kW

## 2020年度向け公募から改善された事項

項目	改善された内容	前回までの取り扱い
電源 I' の広域的調達	電源 I' について、隣接するエリアから、連系線の空き容量を考慮した一定の範囲内での応札を可能とした。	エリア別での調達。

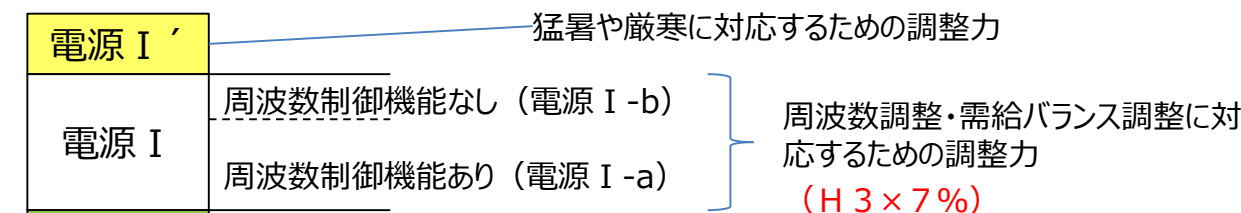
# 2020年度向け調整力公募の募集量（電源Ⅰ）について

- 電源Ⅰ及び電源Ⅰ'の必要量の考え方については、広域機関が検討し、各一般送配電事業者はそれに基づき公募により調達。
- 電源Ⅰの必要量は、前回と同様、H3需要の7%と算定。
- 電源Ⅰ'の必要量は、今回、以下のとおり必要量の考え方を変更。これにより、各エリアの募集量が増加し、前回募集のないエリアも含めて、全エリアで募集を実施。さらに、連系線の空き容量を考慮した一定の範囲内において、隣接したエリアからの広域調達を開始。
  - 需要減少率、計画外停止率、稀頻度リスク分を考慮し、次式により算定（前回は、H1需要の103%がH3需要の108%を上回る量）。

$$\text{H1需要の103\%} \times (1 - \text{需要減少率}) - \text{H3需要の108\%} \times (1 - \text{計画外停止率}) + \text{稀頻度リスク分}$$

電力広域的運営推進機関 2020年度向け調整力の公募にかかる必要量等の考え方について（2019年7月24日）一部加工

注) 需要減少率 : 最大需要発生時の不等時性を考慮  
 計画外停止率 : 計画段階から実運用段階で見込めなくなる供給力を評価（火力発電の2.6%）  
 稀頻度リスク分 : H3需要の1%（北海道などエリアの特殊性がある場合はそれを考慮）



※電源ごとの募集量

	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄	合計
電源Ⅰa	35.0	95.8	274.8	174.4	30.5	152.3	73.5	35.2	105.2	5.7	982.4
電源Ⅰb	-	-	95.1	-	5.0	31.5	-	-	-	24.4	156.0
電源Ⅰ'	77.0	26.2	70.4	44.9	5.0	122.6	10.6	12.2	49.7	10.1	428.7

エリア供給力

注) 電源Ⅱ(Ⅱa、Ⅱb、Ⅱ')については、容量の上限を設けずに募集。(応募された電源が要件を満たしていれば契約する。)

# 2020年度向け調整力の公募結果（電源 I -a及び I -b）

- 電源 I -aについては、前回と同様、旧一電（発電・小売部門）以外からの応札はなかった。
- 電源 I -bについては、前回と同様、旧一電（発電・小売部門）以外の事業者による落札があったが、その量は限定的なものであった。

旧一電（発電・小売部門）以外の事業者による落札の比率 I -a : 0%、 I -b : 1.4%

- 落札電源の平均価格（kW価格）は、前回より一部のエリアで上昇し、全国平均でもやや上昇した。

全国平均価格 I -a : 11,808 → 12,297 円/kW、 I -b : 10,214 → 10,961 円/kW

## 応札容量・落札容量（万kW）

		2019年度	2020年度	増減
電源 I -a	募集容量	965.5	<b>982.4</b>	16.9
	応札容量	1,001.2	<b>998.9</b>	▲2.3
	旧一電以外	-	-	-
	落札容量	969.1	<b>982.4</b>	13.3
	旧一電以外	-	-	-
電源 I -b	募集容量	173.3	<b>156.0</b>	▲17.3
	応札容量	183.8	<b>164.5</b>	▲19.3
	旧一電以外	2.2	<b>2.2</b>	0.0
	落札容量	174.7	<b>158.2</b>	▲16.5
	旧一電以外	1.4	<b>2.2</b>	0.8
合計	募集容量	1,138.8	<b>1,138.4</b>	▲0.4
	応札容量	1,185.0	<b>1,163.4</b>	▲21.6
	旧一電以外	2.2	<b>2.2</b>	0.0
	落札容量	1,143.8	<b>1,140.7</b>	▲3.1
	旧一電以外	1.4	<b>2.2</b>	0.8

## 平均価格（円/kW）

	2019年度	2020年度	増減
電源 I -a	<b>11,808</b>	<b>12,297</b>	489
電源 I -b	<b>10,214</b>	<b>10,961</b>	747
合計	<b>11,564</b>	<b>12,111</b>	547

※ 平均価格は落札された電源等の契約額の合計を落札容量の合計で除した加重平均として、委員会事務局が算定

※ 「旧一電以外」：応札主体が旧一電以外のもの

# 2020年度向け調整力の公募結果（電源 I -a及び I -b）

容量：万kW

価格：円/kW

		北海道			東北			東京			中部			北陸		
		2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
電源 I -a	募集容量	35.0	<b>35.0</b>	-	91.8	<b>95.8</b>	4.0	300.0	<b>274.8</b>	▲25.2	148.3	<b>174.4</b>	26.1	33.0	<b>30.5</b>	▲2.5
	応札容量	57.6	<b>36.1</b>	▲21.5	91.8	<b>95.8</b>	4.0	309.7	<b>274.8</b>	▲34.9	148.3	<b>189.7</b>	41.4	33.0	<b>30.5</b>	▲2.5
	落札容量	35.0	<b>35.0</b>	-	91.8	<b>95.8</b>	4.0	300.3	<b>274.8</b>	▲25.5	148.3	<b>174.4</b>	26.1	33.0	<b>30.5</b>	▲2.5
	※最高価格	37,323	<b>39,772</b>	2,449	27,876	<b>42,357</b>	14,481	12,381	<b>11,660</b>	▲721	10,867	<b>9,724</b>	▲1,143	49,081	<b>33,791</b>	▲15,290
	※平均価格	23,181	<b>35,288</b>	12,107	10,716	<b>10,621</b>	▲95	12,368	<b>11,660</b>	▲708	9,168	<b>8,115</b>	▲1,053	16,208	<b>15,868</b>	▲340
電源 I -b	募集容量	募集無し			4.2	募集なし	▲4.2	74.0	<b>95.1</b>	21.1	24.7	募集なし	▲24.7	2.5	<b>5.0</b>	2.5
	応札容量				4.2		▲4.2	82.2	<b>101.3</b>	19.1	24.7		▲24.7	2.5	<b>5.0</b>	2.5
	落札容量				4.2		▲4.2	74.0	<b>95.1</b>	21.1	24.7		▲24.7	2.5	<b>5.0</b>	2.5
	※最高価格				10,101		-	12,381	<b>11,660</b>	▲721	6,267		-	22,198	<b>26,228</b>	4,030
	※平均価格				10,101		-	12,381	<b>11,660</b>	▲721	4,903		-	22,198	<b>18,812</b>	▲3,386
		関西			中国			四国			九州			沖縄		
		2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
電源 I -a	募集容量	143.0	<b>152.3</b>	9.3	72.5	<b>73.5</b>	1.0	33.8	<b>35.2</b>	1.4	102.4	<b>105.2</b>	2.8	5.7	<b>5.7</b>	-
	応札容量	146.3	<b>152.3</b>	6.0	72.5	<b>73.5</b>	1.0	33.9	<b>35.3</b>	1.4	102.4	<b>105.2</b>	2.8	5.7	<b>5.7</b>	-
	落札容量	146.3	<b>152.3</b>	6.0	72.5	<b>73.5</b>	1.0	33.8	<b>35.2</b>	1.4	102.4	<b>105.2</b>	2.8	5.7	<b>5.7</b>	-
	※最高価格	12,741	<b>11,335</b>	▲1,406	11,031	<b>18,046</b>	7,015	24,235	<b>20,181</b>	▲4,054	16,475	<b>16,964</b>	489	32,833	<b>30,015</b>	▲2,818
	※平均価格	9,485	<b>9,209</b>	▲276	9,399	<b>13,710</b>	4,311	16,257	<b>13,769</b>	▲2,488	12,483	<b>16,096</b>	3,613	24,974	<b>23,885</b>	▲1,089
電源 I -b	募集容量	42.0	<b>31.5</b>	▲10.5	募集無し			1.5	募集なし	▲1.5	募集無し			24.4	<b>24.4</b>	-
	応札容量	44.3	<b>33.7</b>	▲10.6				1.5		▲1.5				24.4	<b>24.4</b>	-
	落札容量	43.4	<b>33.7</b>	▲9.7				1.5		▲1.5				24.4	<b>24.4</b>	-
	※最高価格	9,893	<b>8,914</b>	▲979				11,596		-				11,863	<b>12,813</b>	950
	※平均価格	9,622	<b>8,858</b>	▲764				11,596		-				8,770	<b>9,532</b>	762

※ 最高価格、平均価格は評価用のkW価格であり、運転継続可能時間、年間停止計画日数、調整力提供可能時間数について、公募要領で求める原則的な要件に満たない場合に入札価格にマイナスの評価が反映されている。

# 2020年度向け調整力の公募結果（電源 I'）

- 電源 I'については、旧一電（発電・小売部門）以外の事業者からの応札容量は増加したものの、落札容量は前回より減少した（落札件数は増加）。全体に占める割合も低下した。

応札結果：38.0万kW（41件）→ 98.8万kW（128件）、応札全体に占める割合：18% → 16%（kWベース）  
 落札結果：34.2万kW（35件）→ 29.5万kW（46件）、落札全体に占める割合：18% → 7%（kWベース）

- デマンドリスポンス（DR）を活用した応札及び落札は前回より増加した。契約総額は約66億円であった（前回約35億円）。他方で、全体に占める割合は低下した。

応札結果：98.8万kW（47件）→ 198.7万kW（134件）、応札全体に占める割合：48% → 32%（kWベース）  
 落札容量：89.3万kW（42件）→ 128.9万kW（50件）、落札全体に占める割合：46% → 30%（kWベース）

- 今回から開始した広域調達については、応札容量の全体の18%（応札件数の39%）、落札容量の全体の6%（落札件数の20%）を占めた。

- 平均契約価格は、今回から新たに調達を開始したエリアのうち一部が高価だったこともあり、全国平均で前回より上昇した。

## 応札容量・落札容量

	2018年度		2019年度		2020年度		対前年度	
	件数	容量 (万kW)	件数	容量 (万kW)	件数	容量 (万kW)	件数	容量 (万kW)
募集容量	-	132.2	-	199.1	-	428.7	-	229.6
応札容量	55	175.4	56	206.3	207	619.5	151	413.2
電源	7	59.3	9	107.5	73	420.8	64	313.3
DR	48	116.1	47	98.8	134	198.7	87	99.9
落札容量	46	132.2	50	194.3	91	426.5	41	232.2
電源	7	36.1	8	105.0	41	297.7	33	192.7
DR	39	96.1	42	89.3	50	128.9	8	39.5

## 旧一電以外（応札主体が旧一電以外のもの）

応札容量	46	50.4	41	38.0	128	98.8	87	60.8
落札容量	37	36.8	35	34.2	46	29.5	11	▲ 4.7

## 平均価格（円/kW）

	2018年度	2019年度	2020年度	対前年度
合計	4,047	5,275	5,941	666
電源	5,210	6,261	6,302	41
DR	3,609	4,115	5,106	990

※ 平均価格は落札された電源等の契約額の合計を落札容量の合計で除した加重平均として、委員会事務局が算定。

## ※ 2020年度広域的調達結果

応札：114.1万kW（80件）  
 落札：27.4万kW（18件）



# 2020年度向け調整力の公募結果（電源Ⅰ'）

	北海道			東北			東京			中部			北陸		
	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
募集容量(万kW)		77.0	-	15.0	26.2	11.2	30.0	70.4	40.4	27.7	44.9	17.2	募集なし	5.0	-
応札容量(万kW)		9件 77.2	-	6件 17.8	24件 48.4	18件 30.6	12件 36.1	26件 89.9	14件 53.8	4件 30.2	12件 100.1	8件 70.0		16件 20.0	-
エリア外応札分		-	-	-	5件 18.2	-	-	2件 2.1	-	-	4件 38.8	-		13件 14.8	-
落札容量(万kW)		8件 77.0	-	4件 15.0	17件 26.2	13件 11.2	11件 29.7	19件 70.4	8件 40.7	3件 27.7	5件 44.9	2件 17.2		1件 5.0	-
エリア外落札分		-	-	-	-	-	-	2件 2.1	-	-	1件 17.1	-		-	-
評価用価格※ エリア最高(円/kW)		13,543	-	2,615	3,676	1,061	5,954	8,785	2,831	3,198	3,073	▲ 125		1,746	-
評価用価格※ エリア平均(円/kW)		10,218	-	2,494	3,585	1,091	5,743	6,795	1,052	2,208	2,413	205		1,746	-
kW価格 エリア平均(円/kW)		10,025	-	2,243	3,354	1,111	5,358	6,486	1,128	2,012	2,250	238		1,646	-
ペナルティ対象期間		12/1~2/28		7/16~9/20 12/16~2/20			7/1~9/30 12/1~2/28			7/1~9/30			7/1~9/30 12/1~2/28		
運転継続可能時間		3時間		4時間			3時間			2時間			2時間		
想定発動回数		1.8回		3.6回			3.6回			1.8回			3.6回		

	関西			中国			四国			九州			沖縄		
	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
募集容量(万kW)	101.0	122.6	21.6	募集なし	10.6	-	募集なし	12.2	-	25.4	49.7	24.3	募集なし	10.1	-
応札容量(万kW)	15件 96.5	41件 147.8	26件 51.4		19件 23.4	-		23件 26.1	-	19件 25.7	34件 76.4	15件 50.7		3件 10.1	-
エリア外応札分	-	18件 12.5	-		10件 8.8	-		18件 13.1	-	-	10件 6.0	-		-	-
落札容量(万kW)	15件 96.5	15件 120.4	- 23.9		2件 10.6	-		17件 12.2	-	17件 25.4	4件 49.7	▲ 13件 24.3		3件 10.1	-
エリア外落札分	-	3件 1.2	-		-	-		12件 7.0	-	-	-	-		-	-
評価用価格※ エリア最高(円/kW)	8,358	6,001	▲ 2,357		5,516	-		8,176	-	10,819	5,422	▲ 5,397		7,963	-
評価用価格※ エリア平均(円/kW)	6,893	5,812	▲ 1,081		5,504	-		6,427	-	5,850	4,864	▲ 986		6,935	-
kW価格 エリア平均(円/kW)	6,571	5,630	▲ 940		5,216	-		6,286	-	5,602	4,636	▲ 966		6,698	-
ペナルティ対象期間	4/1~3/31 (7/1~3/31)	4/1~3/31	( )内は追加募集分	7/1~9/30		7/1~9/30 12/1~2/28		7/1~9/30 12/1~2/28		6/1~9/30					
運転継続可能時間	3時間			4時間		3時間		4時間		3時間					
想定発動回数	3.6回			3.6回		3.6回		3.6回		2.4回					

※ 評価用最高価格、平均価格は、評価用kW価格（運転継続可能時間、調整力提供可能時間数について、公募要領で求める原則的な要件に満たない場合にマイナスの評価が反映される。）と評価用kWh価格（上限kWh価格×想定発動回数×運転継続可能時間）の合計金額による。

# 電源 I 'の広域的調達の評価について

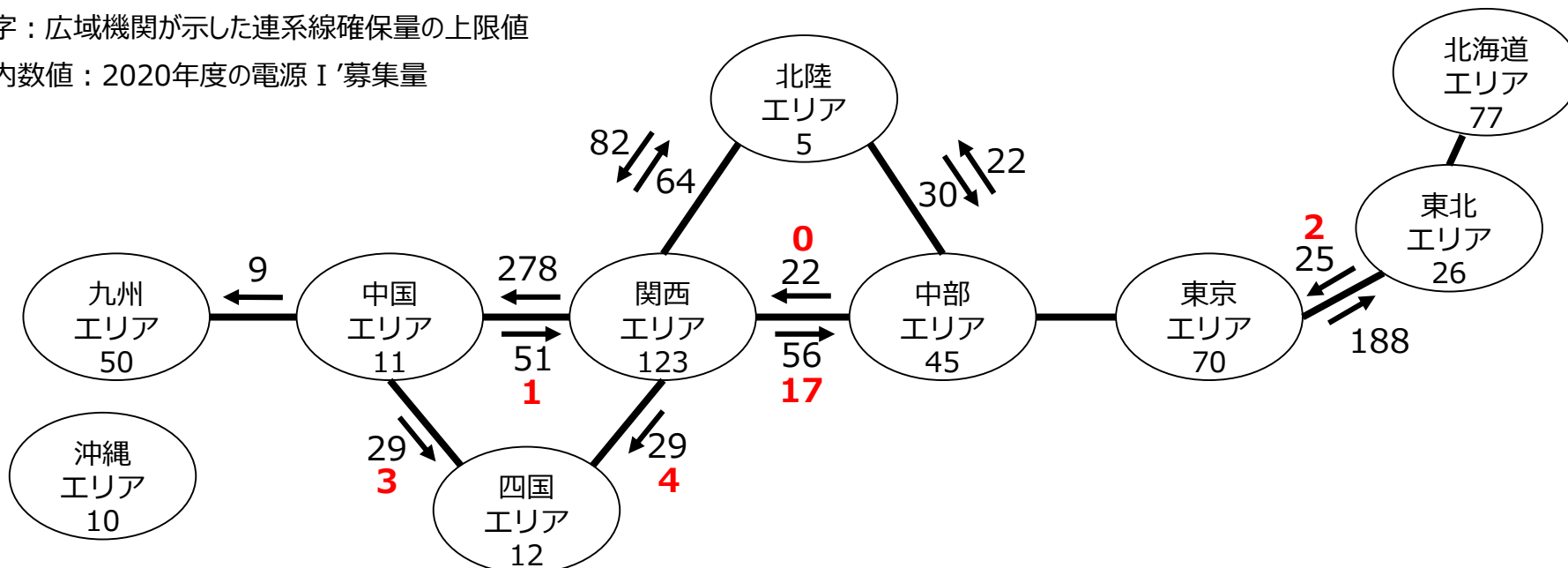
- 今回より、連系線の空き容量を考慮した一定の範囲内において、隣接したエリアからの広域調達を開始。
- 今回の公募における、エリア外からの調達量の上限値と調達量実績は以下のとおり。
- 今後、応札電源や連系線の運用容量等のデータを基に、広域的調達によるコスト削減効果と連系線容量を確保することによる市場分断の影響を評価し、2021年度以降の連系線確保量の在り方を検討する。

## 電源 I 'のエリア外調達の上限值と公募結果（単位：万kW）

赤字：2020年度のエリア外調達量公募結果

黒字：広域機関が示した連系線確保量の上限値

円内数値：2020年度の電源 I '募集量



## 2020年度向け調整力の公募結果（電源Ⅱ）

- 電源Ⅱ-a及び電源Ⅱ-bについては、前回と同様、旧一電（発電・小売部門）以外の事業者から応募があったが、その量は限定的なものであった。
- 電源Ⅱ'については、前回と同様、応募がなかった。

	2019年度	2020年度	増減
<b>電源Ⅱ-a (万kW)</b>	395件 13,676.8	<b>387件</b> <b>13,217.9</b>	▲8件 ▲459.0
旧一電以外 (電源等所有者)	30件 819.0	<b>30件</b> <b>820.4</b>	－ 1.4
旧一電以外 (応札主体)	2件 28.2	<b>2件</b> <b>28.2</b>	－ －
<b>電源Ⅱ-b (万kW)</b>	16件 391.6	<b>16件</b> <b>334.7</b>	－ ▲56.9
旧一電以外 (電源等所有者)	3件 46.4	<b>4件</b> <b>47.3</b>	1件 0.9
旧一電以外 (応札主体)	1件 1.4	<b>2件</b> <b>2.3</b>	1件 0.9
<b>電源Ⅱ' (万kW)</b>	－	－	－
旧一電以外 (電源等所有者)	－	－	－
旧一電以外 (応札主体)	－	－	－
<b>合計 (万kW)</b>	411件 14,068.5	<b>403件</b> <b>13,552.6</b>	▲8件 ▲515.9
旧一電以外 (電源等所有者)	33件 865.4	<b>34件</b> <b>867.7</b>	1件 2.3
旧一電以外 (応札主体)	3件 29.6	<b>4件</b> <b>30.5</b>	1件 0.9

※2019年11月末日時点  
電源Ⅱについては、今後追加的な応募、退出があり得る。

# 2020年度向け調整力の公募結果（電源Ⅱ）

	北海道			東北			東京			中部			北陸		
	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
<b>電源Ⅱ-a (万kW)</b>	23件 453.9	<b>24件</b> <b>508.4</b>	1件 54.5	24件 1,231.3	<b>23件</b> <b>1,197.3</b>	▲1件 ▲34.0	125件 4,774.9	<b>121件</b> <b>4,438.1</b>	▲4件 ▲336.8	56件 2,429.1	<b>56件</b> <b>2,429.1</b>	-	19件 490.2	<b>19件</b> <b>490.2</b>	-
旧一電以外 (電源等所有者)	1件 24.3	<b>1件</b> <b>24.3</b>	-	5件 183.4	<b>5件</b> <b>183.4</b>	-	19件 473.9	<b>19件</b> <b>475.3</b>	-	2件 84.2	<b>2件</b> <b>84.2</b>	-	1件 25.0	<b>1件</b> <b>25.0</b>	-
旧一電以外 (応札主体)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>電源Ⅱ-b (万kW)</b>	2件 23.2	<b>2件</b> <b>23.2</b>	-	1件 87.4	<b>1件</b> <b>87.4</b>	-	2件 45.0	<b>2件</b> <b>45.0</b>	-	1件 57.3	<b>1件</b> <b>57.3</b>	-	4件 8.4	<b>4件</b> <b>8.4</b>	-
旧一電以外 (電源等所有者)	-	-	-	-	-	-	2件 45.0	<b>2件</b> <b>45.0</b>	-	-	-	-	-	-	-
旧一電以外 (応札主体)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>電源Ⅱ' (万kW)</b>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
旧一電以外 (電源等所有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
旧一電以外 (応札主体)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	関西			中国			四国			九州			沖縄		
	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減	2019年度	2020年度	増減
<b>電源Ⅱ-a (万kW)</b>	44件 1,851.1	<b>42件</b> <b>1,757.1</b>	▲2件 ▲94.0	39件 786.9	<b>38件</b> <b>781.8</b>	▲1件 ▲5.1	18件 404.4	<b>17件</b> <b>360.8</b>	▲1件 ▲43.6	36件 1,082.9	<b>36件</b> <b>1,082.9</b>	-	11件 172.1	<b>11件</b> <b>172.1</b>	-
旧一電以外 (電源等所有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2件 28.2	<b>2件</b> <b>28.2</b>	-
旧一電以外 (応札主体)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2件 28.2	<b>2件</b> <b>28.2</b>	-
<b>電源Ⅱ-b (万kW)</b>	3件 144.0	<b>3件</b> <b>87.1</b>	- ▲56.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3件 26.4	<b>3件</b> <b>26.4</b>	-
旧一電以外 (電源等所有者)	1件 1.4	<b>2件</b> <b>2.3</b>	1件 0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
旧一電以外 (応札主体)	1件 1.4	<b>2件</b> <b>2.3</b>	1件 0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>電源Ⅱ' (万kW)</b>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
旧一電以外 (電源等所有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
旧一電以外 (応札主体)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※2019年11月末日時点。電源Ⅱについては、今後追加的な応募、退出があり得る。

# まとめ：2020年度向け調整力の公募結果

## 【電源 I -a及び I -b】

- 旧一電（発電・小売部門）以外の事業者による応札及び落札は、前回と同様、非常に少なかった。  
旧一電（発電・小売部門）以外の事業者の落札割合（kWベース）：I -a 0%、I -b 1.4%、I' 6.9%
- 平均価格（kW価格）は、前回より一部のエリアで上昇し、全国平均でもやや上昇した。

## 【電源 I'】

- 旧一電（発電・小売部門）以外の事業者による応札容量は前回より増加したものの、落札容量は減少した。DRを活用した応札及び落札は前回より増加した。これらが全体に占める割合は低下した。  
旧一電（発電・小売部門）以外の事業者による落札容量：34.2万kW → 29.5万kW  
DRを活用した落札容量：89.3万kW(42件) → 128.9万kW(50件)
- 今回から開始した広域調達については、応札容量の全体の18%（応札件数の39%）、落札容量の全体の6%（落札件数の20%）を占めた。
- 平均価格（kW価格）は、今回から新たに調達を開始した一部エリアが高価だったこともあり、全国平均で前回より上昇した。

## 【電源 II】

- 電源 II -a及び電源 II -bについては、旧一電（発電・小売部門）以外の事業者から応募があったが、前回と同様、その量は限定的であった。
- 電源 II'については、前回と同様、応募がなかった。

## 今後の対応について（案）

- 2020年度向け調整力の公募結果を受け、一部のエリアで落札電源の平均価格（kW価格）が上昇した要因や、電源 I 'の旧一電（発電・小売部門）以外からの応札やDRを活用した応札が全体に占める割合が低下した要因について、今後、分析を行う。
- 調整力向け電源の大部分を提供する旧一電（発電・小売部門）の電源 I 応札の考え方（電源の選定の考え方、kW価格設定の考え方）について、前回と同様に聴取を行う。
- 以上の分析結果を踏まえ、必要に応じ、公募の改善を検討する。
- また、今回から実施された電源 I 'の広域的調達について、そのコスト削減効果と連系線容量を確保することによる市場分断への影響を評価し、2021年度以降の連系線確保量の在り方を検討する。